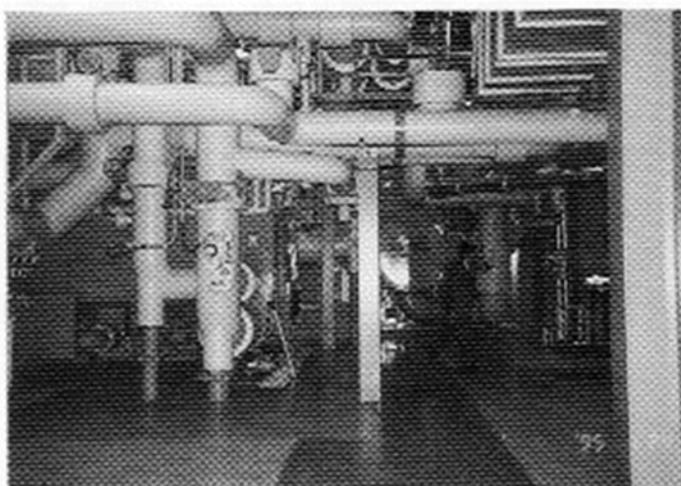


後楽ポンプ所

施設管理者 : 東京都下水道局
施設所在地 : 東京都文京区後楽 1-4-13
調査見学時期 : 平成 7 年 1 月 24 日
施設概要

このプラントは、都市の未利用エネルギーを使った地域冷暖房システムを採用しているところに特徴があり、さらに未処理水を使い、下水が四季を通じて温度変化が少ない（温度変化… $2^{\circ}\text{C}/\text{日}$ ）という特性を活かし、冷暖房の熱源として利用しています。

東京都下水道局の丸山主査の説明と案内により、地下5階のプラント室や地下4階の制御室等の見学を行いました。冷水と温水用の熱交換器及びヒートポンプが各々3台有り、 7°C の冷水と 47°C の温水を、 21.6ha の地域に供給しているとのことでした。都市排熱の35%が下水に放熱されていると言われており、平成6年7月にスタートしたこの地域冷暖房システムは、東京都下水道局が「アーバンヒート」と名づけてスタートした、快適な都市を創出する下水道の一環に位置付けられているとのことでした。（GECニュース第66号より抜粋）



地下5階のプラント室の様子